

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【南中学校】

＜全学年：総合的な学習の時間「命の講座」＞

本校では、全学年の総合的な学習の時間の活動の中で「命の講座」として「救命救急講習会」「命の講演会」「命の集会」の活動を、10年以上前から毎年実施している。



今年度は、5月に「命の講演会」を行った。渡邊明弘さんを講師に招き「大地の花束」という演題で講演をしていただいた。交通事故で息子さんの命が奪われたこと、その事故がきっかけで自転車乗車時のヘルメットの着用を推進したり、ハザードランプコミュニケーションを広めたりしていることなどを話していただいた。講演後に、参加者が感想や意見を述べ、自分や他人の命を守るための思いや考えを共有することができた。

5月から6月にかけて、学年ごとに「救命救急講習会」を実施した。講師の方々のご指導のもと、心肺蘇生法やAEDの使い方などについての講習を行った。いざというときには、自分たちの手で仲間の命を救うため、生徒たちは真剣な態度で取り組んでいた。学年が上がるほど、流れや手順などをよく理解している様子で、これまでの学習を生かしてスムーズに活動できていた。



11月には「命の集会」を行った。今年度の集会は1学期に行った「命の講演会」でお話をしていただいた講師の方の思いを受け、「命と交通安全～加害者にも被害者にもならないために～」をテーマとした。このテーマのもと全校生徒で、交通事故の加害者にも被害者にもならないために、自分には何ができるのかを考えた。小集団で話し合った後、学級全体での話し合いを行い、最後に学級で出した意見や考えを全校で共有した。仲間の意見を聞きながら自分の考えを深めることができた。集会の後は一人一人が「私の交通安全宣言」を考えた。交通安全について、これまでの自分の行動を振り返り、自分や他者の命を守るための行動を具体化することができた。

